

卒業生による進路講演会

令和7年3月17日(月)に
58回生が9人、59回生が
8人、それぞれ1人ずつ
各教室に行き、在校生に向けて
自身の高校生活、勉強について
受験時の辛さや、
達成感などを話してくれました。

会の運営には進路・学習係が
大きく携わり、先輩たちへの質問
を考えるとところから始まり、
当日の司会進行を担い生徒たち自身で会が運営されました。



先輩たちの話を聞き、1年は1年生の時から積み重ねや小テストや模擬試験を大切にすること、日頃の授業を大事にしようという話を受け、少し手を抜いてしまったと思い当たることがすべて2年後につながることを知り、今一度きちんと取り組もうと気持ちを新たにした生徒や、先輩の勉強法を早速取り入れようとしている姿がみられました。

2年生は3年0学期を迎え、いよいよ迎える受験に対し、先輩たちの話を1つも取りこぼすことのないよう、高い集中力で話を聞いていました。大学選びの方法や、受験校の選び方、部活がある日の勉強はどんなスケジュールでどのように学習時間を確保していたか、部活引退後の夏休みの学習時間についてなど具体的な話を聞き、今の自分に出来ること、一つでもマネできることを取り入れようという熱い思いが伝わってきました。

先輩たちの大きくてあたたかい、そして失敗も含めて話してくれた姿勢に、受験の厳しさを痛感しつつ、励まされ大きくうなずいて聞いている様子は、先輩から後輩へ確かにバトンが受け渡された時間となりました。

会の終了後は個別の相談会に、一人暮らしの様子や、専門科目の具体的な勉強の仕方を聞きに来た生徒がおり、充実した1日となりました。

参加してくれた卒業生も、話をよく聞いてくれてうれしかったと話しており、また来たいともいってくれました。

来年以降も卒業生の話を聞き、自身の進路について考える機会を設けたいと思います。